

令和6年度 東大阪市 LINE アンケート

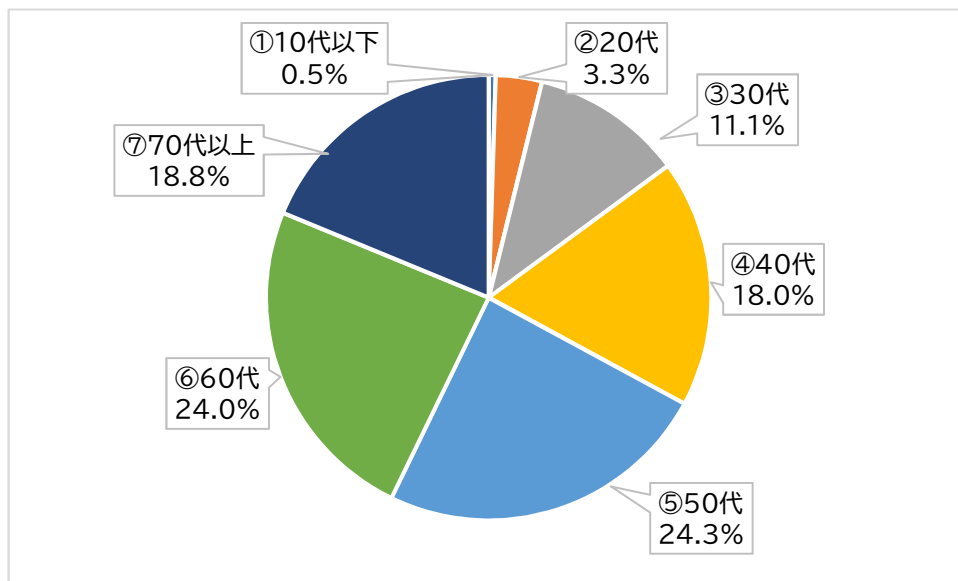
令和6年12月16日～12月23日に市公式 LINE を活用して「あなたの困りごとに関するアンケート」を実施しました。

目的

相談体制の充実には何が必要とされているのかを把握するためのアンケート

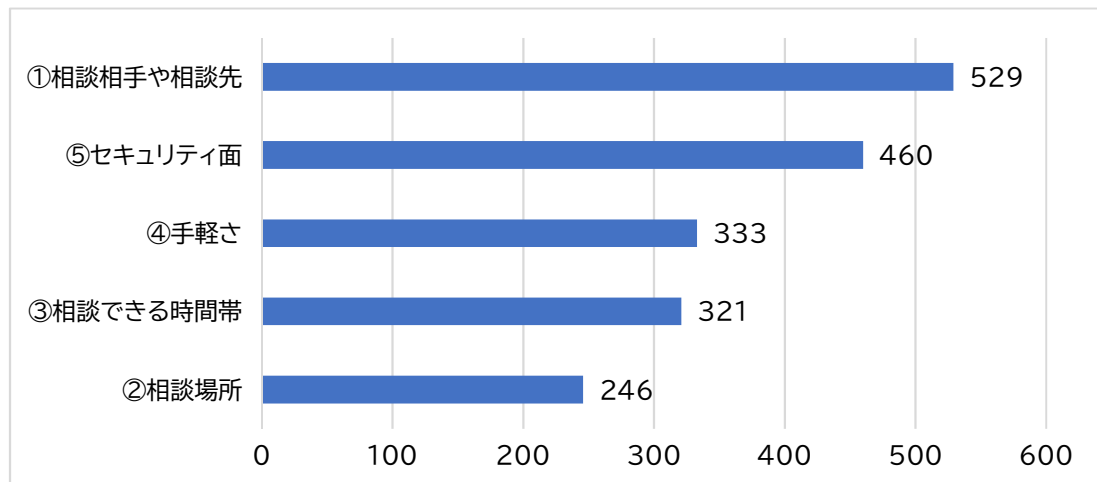
対象者	有効回答数
市公式 LINE の友だちの内、東大阪市在住で登録されている方	778人

問1. あなたの年代を教えてください。



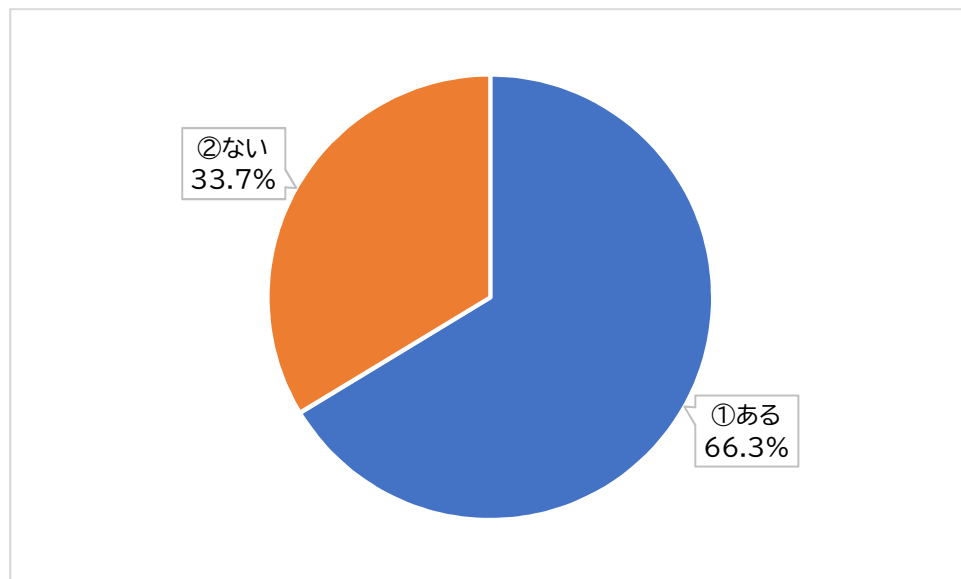
様々な年齢の方にお答えいただきましたが、「⑤50代」と「⑥60代」の方の回答率が高くなっています。

問2. あなたが困りごとを相談するとしたら、どのような点を重視しますか。【複数回答可】



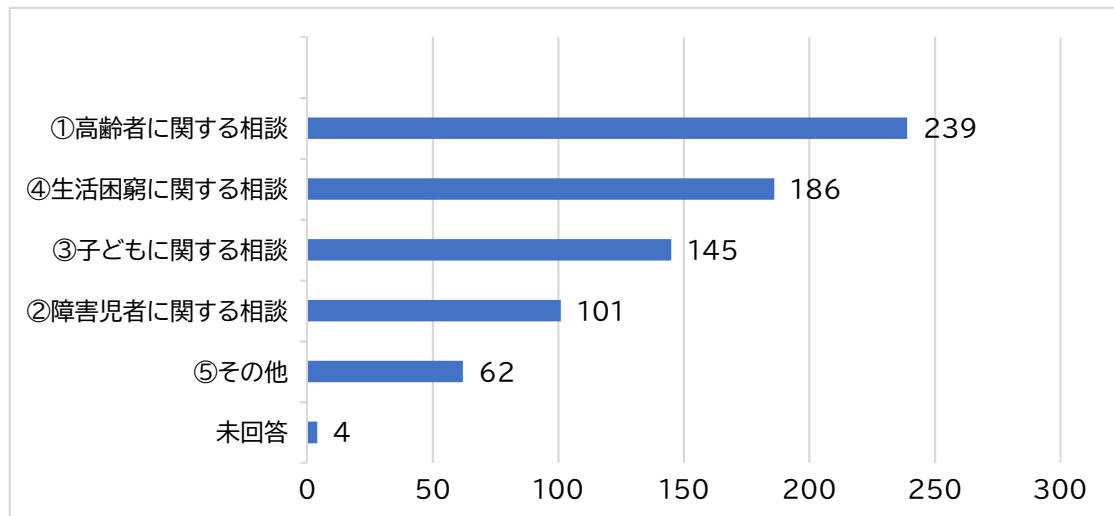
「①相談相手や相談先」や「⑤セキュリティ面」を重視する方が多いということがわかりました。

問3 あなたが高齢者や障害児者、子ども、生活困窮等に関することで悩みを抱えたり、困ったりした経験はありますか。(ご自身・ご家族・ご近所などのことで)



悩みを抱えたり、困ったりした経験がある方が7割弱いることがわかりました。

問4. (問3で「ある」と回答した方にお尋ねします)どのような内容でしたか。【複数回答可】
(n=516)

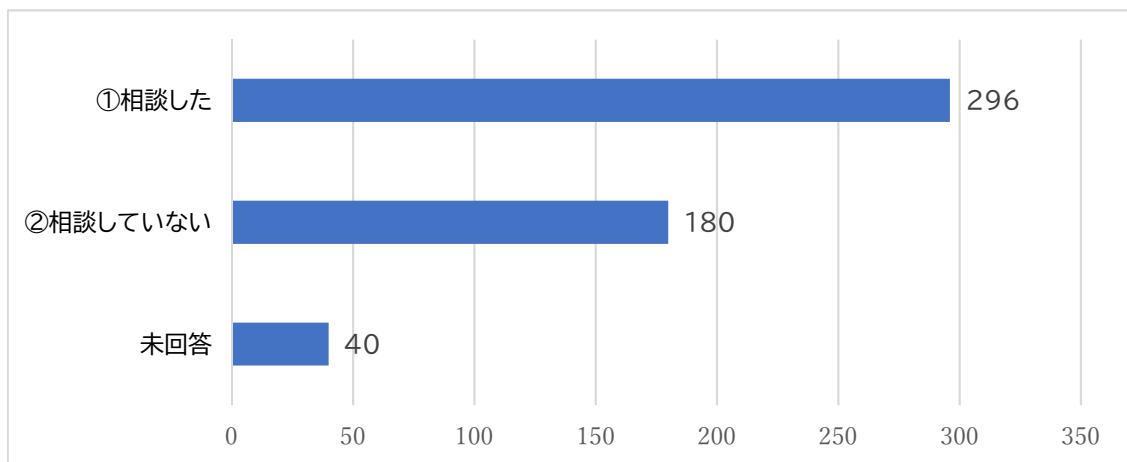


高齢者や生活困窮に関する相談内容が多いことがわかりました。

問5. (問4で「その他」と回答した方にお尋ねします)具体的な内容を教えてください。【自由記載】

ご自身のことや今後のことなど分類に含まれない相談内容の回答がありました。

問6. (問3で「ある」と回答した方にお尋ねします)身近な人や行政などに相談しましたか。
(n=516)

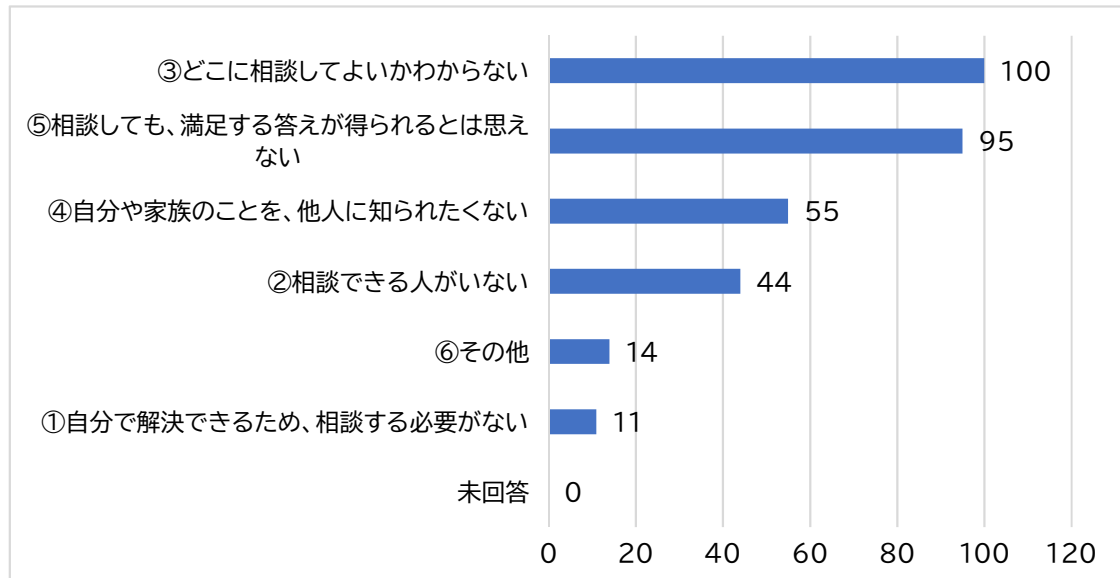


半数以上の方が相談していることがわかりましたが、180人(34.9%)の方からは「②相談していない」と回答がありました。

問7. (問6で「相談していない」と回答した方にお尋ねします)理由を教えてください。

【複数回答可】

(n=182)

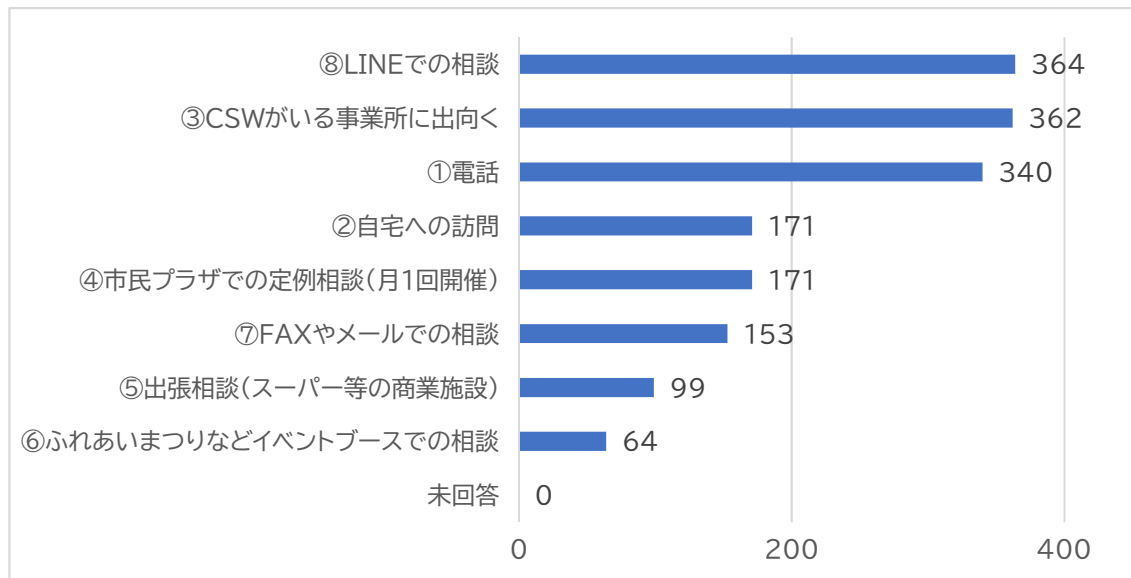


「③どこに相談してよいかわからない」と回答した方が 100 人と最も多く、相談先の啓発が必要であることがわかりました。

問8 (問7で「⑥その他」と回答した方にお尋ねします)具体的な内容を教えてください。

「インターネットでの情報が参考になった」「窓口で話を聞いてもらえるのか不安」などという回答がありました。

問9（皆様にお尋ねします）コミュニティソーシャルワーカー（CSW）は様々な方法で相談を受付しています。あなたがCSWに相談するならどのような方法を希望しますか。【複数回答可】



「⑧LINEでの相談」と回答した方が最も多く、気軽に相談できるツールが求められていることがわかりました。また、「③CSWがいる事業所に出向く」と回答した方も多く、直接顔を合わせての相談方法も必要であるとわかりました。

※集計結果は、小数第2位を四捨五入しており、表記値と計算値の演算誤差が生じることがあるため、回答比率の合計が100%とならないことがあります。

※複数の回答を依頼した質問では、比率の合計が100%を超える場合があります。

※図中の(n=)は有効回答数を示しています。